

学校経営方針

経営の基本方針

学校は、子どもたちのその学ぶ意欲を育て、人との関わり合いの中で切磋琢磨しながら学ぶことを通して、**相手を思いやる優しさ**を育み、変化の激しい現代において**個として、国家社会の形成者**として、**たくましく生き抜く力**を育てるところです。

教育活動を進めるに当たっては、子ども一人一人の「学力と成長の保障」が学校の第一義であることを教職員全員が常に自覚して、組織的にチームとして教育活動の質的向上を図ることが最重要であると考えます。

そのために、子どもたち一人一人の個性や実態を把握しながら、協働的に、前向きに、より良い「授業づくり」「学級づくり」「学校づくり」へ向けた取り組みを日常化させていきたい。

また、児童一人一人が学校や郷土に誇りを持ち、夢や希望に向かってたくましく未来を切り拓いていけるように、新しい教育の在り方に迅速に対応しながら、小規模校のメリットを生かした教育とデメリットを解消する教育を展開していく。また、学校・家庭・地域の共通理解・連携のもと「**チーム学校**」として、効果的で創造的な教育活動を展開し、地域を愛し、地域を支える人材育成も行っていきたい。

個人の幸福と国や社会の持続性は、切り離せない。

「チーム学校」子どもにとって何がいいのか共に考え実行する学校・家庭・地域でなければならない。

